

「港区と伊勢湾台風パネル展」出展リスト

会期:平成27年9月2日(火)～9月30日(水)【9月26日(土)は「港区防災のつどい」ブース展示として実施】

会場:南陽交流プラザ

展示担当:港区南陽支所庶務係、名古屋市南陽図書館

写真パネル提供:名古屋市南図書館伊勢湾台風資料室(小川金雄氏旧蔵)

解説パネル提供:名古屋市鶴舞中央図書館

1)展示写真

掲示ボード 通し番号	パネル番号	タイトル	町名(当時)	タテmm	ヨコmm
02-01	00000026	南陽町を視察する故小林市長	南陽町	300	328
03-01	00000188	“ひとりぼっち”になった少年 (両親をなくした小中学生は愛知県で121人も。)	南陽町藤前	300	328
04-01	00000115	南陽小学校と南陽中学校	南陽町福田春反野	300	328
04-02	00000032	南陽小学校茶屋分校	南陽町	300	328
04-03	00000197	窓までの水の南陽小学校茶屋分校	南陽町	300	328
04-04	00000154	南陽小学校西福田分校	南陽町西福田	300	328
04-05	00000108	町ごと水の中に……(南陽町茶屋後新田)	南陽町茶屋後新田	300	328
04-06	00000152	堤防の上の家だけが助かった(南陽町)	南陽町	300	328
04-07	00000148	港区南陽町	南陽町	300	328
05-01	00000196	身寄りをなくしたおばあさん(日乃出橋)	南陽町	300	328
05-02	00000155	日之出橋の堤防で	南陽町	300	328
05-03	00000140	港区南陽町トラックも水没(港区堤町)	南陽町?堤町?	300	328
05-04	00000165	少しだが、復旧工事始まる(南陽町藤高新田の堤防)	南陽町藤高新田	300	328
05-05	00000045	日乃出橋の仮橋(これで水没した南陽町と陸地をつないだ)	南陽町	300	328
05-06	00000071	あれから10日、南陽町は……	南陽町	300	328
05-07	00000028	目ざす家は?困ってしまう見舞客(南陽町藤高新田)	南陽町藤高新田	300	328
06-01	00000037	着のみ着たまま避難する人たち(南陽町日乃出橋の西))	南陽町	328	300
06-02	00000132	稲永新田、庄内川の決壊口	稲永町稲永新田	300	328
06-03	00000092	水につかった稲をほす農家(南陽町藤前新田)	南陽町藤前新田	300	328
06-04	00000093	堤防の上で仮住まい(南陽町藤前)	南陽町藤前新田	328	300
06-05	00000074	屋根での生活がつづく(南陽町)	南陽町	300	328
06-06	00000104	救援本部となった南陽町旧支所	南陽町	300	328
06-07	00000068	港区南陽町日乃出橋	南陽町	328	300
07-01	00000097	家は陥没し道路との間に4メートルのすきまがあいた	不明	300	328
07-02	00000088	港区一州町では	一州町	300	328
07-03	00000033	稲永埠頭	稲永町	300	328
07-04	00000075	校庭は池となり魚が泳いでいた小碓小	小碓町	300	328
07-05	00000047	黒い水にポストが 赤くうつっていた東海通5丁目	東海通5丁目	300	328
07-06	00000034	ズタズタに切られた正徳橋	小碓町	300	328
07-07	00000025	川ぞいの家はみな流された(大手橋付近)	大手町	328	300
08-01	00000098	無残にこわれた家(大手橋付近)	大手町	300	328
08-02	00000029	屋根いっぱいほしもの(稲永市営住宅)	稲永町	300	328
08-03	00000171	むすめ船頭さん、いかだで行く(多加良浦町)	多加良浦町	300	328
08-04	00000137	大手町の倒壊家屋では	大手町	300	328
08-05	00000135	庄内川堤防の上に仮住まいを(多加良浦町 愛知機械社宅付)	多加良浦町	300	328
08-06	00000181	灌木下道路で衣類を干す(築三町旧電停付近)	築三町	300	328
08-07	00000195	荷物はボートで(名港通り3丁目)	名港通	300	328
09-01	00000174	つらかった避難所生活(競馬場)	土古町	300	328
09-02	00000107	ぬれたフンをほしてはみたが無情の雨がふりそそぐ(築三町)	築三町	300	328
09-03	00000162	わが家にわかれをつけてボートで脱出(九番町3)	九番町	300	328
09-04	00000173	スタンドに炊事道具が持ち込まれた	土古町	300	328
09-05	00000122	ただ黙々と歩く(名港通り3丁目)	名港通り三丁目	300	328
09-06	00000130	復旧工事が始まった大手橋付近	大手町	300	328
09-07	00000161	ボートはすれちがうたびに、お互いにはげましあった(大手町)	大手町	300	328
10-01	00000021	いかだやボートが唯一の頼り(多加良浦町)	多加良浦町	300	328
10-02	00000024	流木で押しつぶされた船見町の県営住宅	船見町	300	328
10-03	00000050	皇太子明仁親王が高木小・港北中被災児童をお見舞い	[中区名城小学校分校]	300	328
10-04	00000022	水の中にとりのこされた家(宝神町)	宝神町	328	300
10-05	00000089	運河ではありません!東海通の交差点	東海通	300	328
10-06	00000096	水に浮かぶ土古市営住宅	土古町	300	328
10-07	00000139	港区宝神町庄内川	宝神町	300	328

11-01	00000023	乾パンを運ぶ自衛隊員(南陽町日の出橋の西)	南陽町	300	328
11-02	00000027	被災地に”どろぼう”も出没した(築三町付近のポスター)	築三町	300	328
11-03	00000030	競馬場も避難所になった	土古町	300	328
11-04	00000118	一階は水の中、二階で暮らす(東海通4丁目)	東海通四丁目	300	328
11-05	00000170	翼のおかげで助かったにわとり(小碓町12番割)	小碓町12番割	300	328
11-06	00000182	水で洗われ材木で埋まり曲がってしまった臨港線(築三町)	築三町	300	328
11-07	00000160	大波で打ちあげられたハシケ(中川本町6丁目)	中川本町六丁目	300	328
12-01	00000124	電柱も根こそぎ(大手橋の東)	大手町	300	328
12-02	00000143	港区荒子川樋門内	一州町・築三町	300	328
12-03	00000189	大波をまともにうけた税関	入舟町	300	328
12-04	00000166	港区木場町の工場では	木場町	300	328
12-05	00000183	避難者のポート桟橋となった水道局港業務所	名港通一丁目	300	328
12-06	00000048	頑張る東港中学生(1日も早く授業再開を!)	港楽町	328	300

2)解説パネル

掲示ボード	パネル番号	タイトル	作成者	備考
01~03	1~3	伊勢湾台風について(解説パネル)	名古屋市鶴舞中央図書館	平成26年度作成

3)資料複製(コピー等)

掲示ボード	資料通番	内容(原資料名)	編著者／発行・成立年	複製形態
03	01	浸水湛水図(「伊勢湾台風災害誌 名古屋市小中学校 港区」)	名古屋市教育委員会／不明	カラー写真プリント
04	01	南陽小学校被害状況(同上)	同上	モノクロコピー
05	01	南陽中学校被害状況(同上)	同上	モノクロコピー
06	02	南陽海岸決壊図、同修復設計図(「伊勢湾台風50年誌」)	中部建設協会／平成21	カラーコピー
11	03	警視庁第4機動隊員から南陽町民への離任挨拶状 2枚(南陽支所所蔵)	原本／昭和34	カラースキャンプリント
02	04	中日新聞記事 9. 26台風襲来(「伊勢湾台風記録」上)	中部日本新聞社／昭和34	モノクロコピー
04	04	中日新聞記事 11. 21夕刊南陽小学校再開(同 下)	中部日本新聞社／昭和34	モノクロコピー
06	04	中日新聞記事 10. 27夕刊締切箇所決壊(同 下)	中部日本新聞社／昭和34	モノクロコピー
07	04	中日新聞記事 11. 6、7、10復興の様子(同 下)	中部日本新聞社／昭和34	モノクロコピー
08	04	中日新聞記事 9. 27被害甚大(同 上)	中部日本新聞社／昭和34	モノクロコピー
09	04	中日新聞記事 9. 29、10. 3被災・避難(同 上)	中部日本新聞社／昭和34	モノクロコピー
10	04	中日新聞記事 10. 4被災のこどもたち(同 上)	中部日本新聞社／昭和34	モノクロコピー
11	04	中日新聞記事 10. 31夕刊警視庁第4機動隊南陽地区救助活動離任(同 下)	中部日本新聞社／昭和34	モノクロコピー

(リスト作成:名古屋市南陽図書館 阪口泰子)

資料複製03(新出資料)

